

平成 28 年 3 月改訂版第 1 刷 修正・追記表

正 誤 表

頁・行・図・表	現	新
【5 章 接合部設計】		
P83 下 16 行	とする規定は、側柱の <u>全面</u>	とする規定は、側柱の <u>前面</u>
【8 章 薄板構造の設計】		
P124 上 7 行	(解図 8.3-11 参照)	(解図 8.3-10 参照)
P129 下 3 行	……付加曲げモーメントの影響を考慮して…	……影響を無視して…
P132 上 5 行	式(8-13)	式(8-28)
下 2 行	塑性断面係数 Z	Z_p
下 1 行	$Z_e/Z = \frac{\lambda_e}{\lambda} \left(2 - \frac{\lambda_e}{\lambda} \right)$	$Z_e/Z_p = \frac{\lambda_e}{\lambda} \left(2 - \frac{\lambda_e}{\lambda} \right)$
P133 上 1 行	上式より	前式より
P134 (解 8.3-20)	$\sigma^* = \frac{\sigma_{cr}}{F_s} = \frac{k\pi^2}{12(1-\nu^2)} \left(\frac{t_c E}{a F_s} \right)^2$	…… $\left(\frac{t_c}{a} \sqrt{\frac{E}{F_s}} \right)^2$
P135 (解 8.3-22a)	$\lambda^* = \frac{d/t_c \sqrt{3}}{k \sqrt{F_s/E}}$	$\lambda^* = \frac{d/t_c \sqrt{3}}{\sqrt{kE/F_s}}$
P135 (解 8.3-22b)	$\lambda^* = \frac{d/2t_c}{\sqrt{k} \sqrt{F_s/E}}$	$\lambda^* = \frac{d/2t_c}{\sqrt{kE/F_s}}$
P149 解図 8.5-5 内	p51 式(B)による	p63 式(解 5.1-3)による
P158 解表 8.6-2	構造材一面内せん断	……面内せん断 ^{注)} 同表最下欄に注)を追記 注) 基準耐力を試験により評価する場合は、風荷重が地震荷重を上回っても両荷重の検討を行う。
P164 下 12 行以下	1)	8.7.1.1
	2)	8.7.1.1.2
	3)	8.7.1.1.3
	4)	8.7.1.1.4

P166 上 10 行	式(8.2.26)	(解 8.2-10)
P166 下 8 行	(1)、2)	8.7.1.1.2
P166 下 7 行	0.31	0.36
P167 上 7 行以下	(3),1)	8.7.1.3.1
	(3),2)	8.7.1.3.2
	(3),3)	8.7.1.3.3
上 7 行	0.31	0.36
上 9 行	$16702 \times 0.31 \times 175=906$	$9888 \times 0.36 \times 175=623$
上 11 行	☒ 8.7.2	解☒ 8.7-2
上 13 行	(1),1)	8.7.1.1.1